



JTCCM

JIS A 6919

内装上塗り既調合しっくい

認証番号

TC0321005

※「日本プラスターのしっくいONE」は、一般財団法人建材試験センターによるJISマーク表示製品認証に係る初回適合性評価の結果、2021年11月1日付けでJIS A 6919内装上塗り既調合しっくいのJIS マーク表示認証を取得しました。

日本プラスターのしっくい

内装用厚塗り 既調合しっくい

ONE

ワン

下塗り不要の厚塗り仕様と

厚みのある高級感で

お住まいを快適にする。



日本プラスターのしっくいONE(ワン)は、白のみです。

日本プラスターのしっくいONE(ワン)は自然素材です。下地・仕上がり方により色・表情が多少異なります。

標準仕様							
商品名	用途	適用部位	適用下地	標準塗り厚	施工面積	標準調合	荷姿
日本プラスターのしっくいONE	内装上塗り用漆喰	内壁・天井	石膏プラスターボード (耐水ボード・ハイクリンボードは不可)	約2.0mm	約12㎡/袋※	粉体1袋(20kg)あたり 清水11ℓ	20kg 防湿紙袋入り

施工についての詳細は裏面と施工要領書をご確認ください。

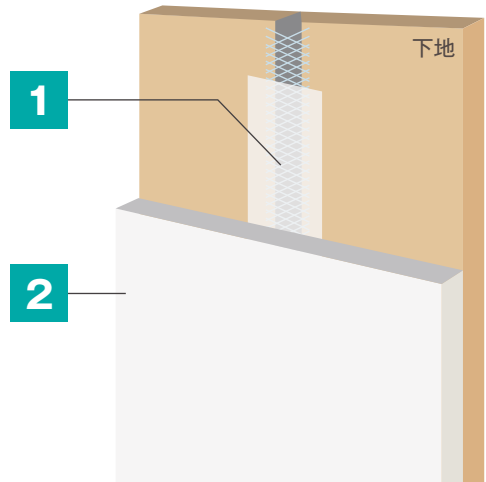
※バターンや塗り厚、下地の状態によって前後します。

石膏プラスターボード以外の下地(コンクリート、合板など)への施工は、弊社下塗り材(NP-α、マルチベース、ボードプラスターF、弾性マルチフィラーなど)を事前に施工して、その上からの塗り付けは可能です。
ご不明な点は弊社営業までお問い合わせください。

ベベルエッジボード、テーパーエッジボードを使用する場合

事前の確認

石膏プラスターボードの貼り方が万全でないと、継ぎ目からひび割れの発生する恐れがあるため、ボードが正しく貼られているか事前に確認してください。その後、石膏プラスターボード表面のほこり・汚れ等を除去し、健全な下地としてください。



1 目地処理材(マルチベース・ボードプラスターF)による目地処理

マルチベース1袋(20kg)に対して清水6.5ℓ(固練り)またはボードプラスターF1袋(20kg)に対して清水5.0ℓ(固練り)を入れ、ハンドミキサーで3分以上攪拌してください。石膏プラスターボードの継ぎ目部に目地処理材をしっかりと埋め込んだ後、ファイバーテープを貼り付けてください。さらにその上に目地処理材をこすり付けるように塗り付け、ファイバーテープとなじませてください。また、石膏プラスターボードに打ち込んだ釘頭にも、目地処理材をこすり付けるように塗り付けてください。

塗り付け部分が完全に乾いてから次工程に進んでください。

※マルチベース・ボードプラスターFの代わりとして市販の目地処理材(パテ材)も代用可能ですが、必ずファイバーテープを伏せ込んでください。また製品の標準施工要領を必ず遵守し、目地処理材が完全に乾いてから次工程に進んでください。以上を守らない場合、目地処理跡が目立って仕上がり支障をきたす場合があります。

2 上塗り

日本プラスターのしっくいONE1袋(20kg)に対して清水11ℓを入れ、ハンドミキサーで3分以上攪拌してください。下ごすりを行った後、追っ掛けでパターンを付けて一発仕上げをしてください(塗り厚は必ず2mm以上で仕上げてください)。練り混ぜた材料は、加水後1時間以内に使用してください。(ラップフィルム等を材料の上にのせ、材料が空気に触れない状態であれば、練り置きは可能です)

3 養生

施工後は、窓を開けて、しっかり通風を心がけてください。併せて扇風機等を回すと乾燥が促進され、効果的です。部屋を閉め切ったままで風の通りが無い状態が長く続くと、乾燥が進まずに表面のテカリや目地処理部の透けの原因となります。

▼施工前に必ずお読みください。

重要

- ①本製品はパターン付けを前提とした漆喰です。平滑な金鋺押さえ仕上げはできません。
- ②塗り厚は必ず2mm以上で仕上げてください。2mm以下で仕上げた場合、目地処理部や釘頭などが目立つ可能性があります。
- ③石膏プラスターボード面にシーラー(プライマー)塗布は行わないでください。場合によっては、目地処理部やビス穴跡のテカリ、透けの原因となります。
- ④加水量をしっかり守ってください。加水が多すぎると、目地処理部やビス穴跡などにテカリを生じたり、ひび割れ・白華などの不具合の原因となります。
- ⑤耐水ボードやハイクリンボードには施工できません。

JIS A 6919(内装上塗り用既調合しっくい)による試験結果

試験項目	日本プラスターのしっくいONE	品質基準
保水性(%)	67	34以上
初期ひび割れ抵抗性	ひび割れなし	ひび割れないこと
付着強さ(N/mm)	0.21 基板破壊	0.10以上

JIS A 6909(建築用仕上塗材)による試験結果

試験項目	日本プラスターのしっくいONE	品質基準※1
耐衝撃性	ひび割れ、著しい変形及び剥がれなし	ひび割れ、著しい変形及び剥がれないこと
付着強さ(標準状態)(N/mm)	モルタル下地 0.9	0.3以上
耐アルカリ性(A性)	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出なし 浸さない部分に比べて、著しくもろく及び変色なし	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出がないこと 浸さない部分に比べて、著しくもろく及び変色がないこと
吸放湿量(g/m)	95	70以上

※1：内装薄塗材L

施工上のご注意

■気温が5℃以下および35℃以上の場合は、施工を見合わせてください。
■施工前には必ず試し塗りを行い、パターンの付け方、仕上がり、および、乾燥具合の確認を行ってください。■保管は湿気を避け、地面から離してください。■本製品は自然素材です。塗り方、気象条件、製造ロットなどによっては、若干色差の出る場合があります。■冬期・梅雨期など、気温が低く、湿度が高い条件では白華現象が生じやすいため、通風や採暖など適切な処置を行ってください。■極端にパターンに凹凸がある場合、また気温・温度・風などの施工環境によっては、ひび割れが発生する恐れがあるため注意してください。■製造年月日を確認し、製造日から12カ月以上のものは使用しないでください。



日本プラスター株式会社

本社・工場/〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851
東京営業所/〒110-0015 東京都台東区東上野3-38-4
TEL:03-3831-3239(代) FAX:03-3835-2048
西日本営業所/〒604-8305 京都府京都市中京区市之町170
TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032